

工事成績評定の考査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目の にレマークを記入し、所見を枠内に記入する。

(監督員・主任監督員)

考査項目	細別	a	b	c	d	e
1. 施工体制	. 施工体制一般 <input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 作業分担と責任の範囲が施工体制台帳、施工体系図で確認できる。 <input type="checkbox"/> 工事カルテの登録は工事監督員の確認を受けた上で、契約後10日以内に行われている。 <input type="checkbox"/> 雇業者等の雇用形態に応じて、中小企業退職金共済、建設業退職金共済等の制度に加入し、適正に処理されている。 <input type="checkbox"/> 施工体制台帳、施工体系図が整備され、施工体系図も現場に掲げられ、現場と一致している。 <input type="checkbox"/> 工事規模に応じた人員、機械配置の施工となっている。 <input type="checkbox"/> その他	施工体制が適切である	他の事項に該当しない	施工体制がやや不備である	施工体制が不備である <input type="checkbox"/> 施工体制が不備であり、工事監督員から文書により改善指示を行った。 <div style="border: 1px solid black; height: 20px; width: 100%; margin-top: 5px;"></div> 上記該当事項があれば・・・ e
	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> 該当項目が 80% 以上…………… b 該当項目が 60% 以上80%未済…………… c 該当項目が 60%未済…………… d </div> <div style="width: 45%; border: 1px dashed black; padding: 5px;"> 当該「評価対象項目のうち、評価対象外の項目は削除する。 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%) 計算の値で評価する。 なお、削除後の評価対象項目が2項目以下の場合はc評価とする。 </div> </div> <div style="text-align: center; margin-top: 10px;"> <input type="text"/> / <input type="text"/> = <input type="text"/> % </div>					
	. 配置技術者 (現場代理人等) <input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 現場代理人として、工事全体の把握ができている。 <input type="checkbox"/> 現場代理人として、工事監督員との連絡調整を書面で行っている。 <input type="checkbox"/> 書類整理、資料整理が適切に処理されている。 <input type="checkbox"/> 施工に先立ち、創意工夫・高度技術の提案をもって工事を進めている。 <input type="checkbox"/> 契約書、設計図書、指針等を良く理解し、現場に反映して工事を行っている。 <input type="checkbox"/> 設計図書の照査が十分で、現場との相違があった場合は適切に対応している。 <input type="checkbox"/> 作業環境、気象、地質条件等の困難克服に努めている。 <input type="checkbox"/> 下請の施工体制、施工状況を把握し、部下等共によく指導している。 <input type="checkbox"/> 主任技術者又は、監理技術者として技術的判断に優れた良好な施工に努めた。 <input type="checkbox"/> 作業主任者を選任し配置している。 <input type="checkbox"/> その他	技術者が適切に配置されている	技術者がほぼ適切に配置されている	他の事項に該当しない	技術者の配置がやや不備である <input type="checkbox"/> 主任技術者等の技術者配置が不備で、工事監督員から文書による改善指示を行った。 <div style="border: 1px solid black; height: 20px; width: 100%; margin-top: 5px;"></div> <input type="checkbox"/> 専門技術者が配置されていない。 <div style="border: 1px solid black; height: 20px; width: 100%; margin-top: 5px;"></div> 1項目でも該当あれば・・・ d 2項目該当…………… e
	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> 該当項目が 90% 以上…………… a 該当項目が 80% 以上90%未済…………… b 該当項目が 60% 以上80%未済…………… c 該当項目が 60%未済…………… d </div> <div style="width: 45%; border: 1px dashed black; padding: 5px;"> 当該「評価対象項目のうち、評価対象外の項目は削除する。 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%) 計算の値で評価する。 なお、削除後の評価対象項目が2項目以下の場合はc評価とする。 </div> </div> <div style="text-align: center; margin-top: 10px;"> <input type="text"/> / <input type="text"/> = <input type="text"/> % </div>					

工事成績評定の考査項目別運用表

(監督員・主任監督員)

考査項目	細別	a	b	c	d	e
2. 施工状況	施工管理 <input type="checkbox"/>	施工管理が適切である	他の事項に該当しない	施工管理がやや不備である	施工管理が不備である	
		<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 契約約款第18条第1項に基づく設計図書の照査を行い、必要に応じて工事監督員の確認を受けて施工を行っている。 <input type="checkbox"/> 施工計画書と現場施工方法が一致している。 <input type="checkbox"/> 施工計画書と現場の施工体制等が一致している。 <input type="checkbox"/> 施工計画書の内容が設計図書内容及び現場条件を反映したものである。 <input type="checkbox"/> 工事機器等の使用及び調達計画が十分なされ管理されている。 <input type="checkbox"/> 品質確保のための対策がみられる。 <input type="checkbox"/> 日常の出来形管理が適時、的確に行われている。 <input type="checkbox"/> 日常の品質管理が適時、的確に行われている。 <input type="checkbox"/> 現場内での整理整頓が日常的になされている。 <input type="checkbox"/> 使用機器等の品質証明書等または工事記録写真等が適切に整理されている。 <input type="checkbox"/> 現場でのイメージアップに積極的に取り組んでいる。 <input type="checkbox"/> 立会確認・段階確認の手続きが適時、的確になされている。 <input type="checkbox"/> 工事記録の整備が適時、的確になされている。 <input type="checkbox"/> 建設廃棄物及びリサイクルへの取り組みが適切になされている。 <input type="checkbox"/> 工事全体で使用機械、車両等で低騒音型機械を使用している。 <input type="checkbox"/> 工事全体で使用機械、車両等に排出ガス対策機械を使用している。 <input type="checkbox"/> その他 	<input type="text"/> / <input type="text"/> = <input type="text"/> %	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 設計図書と適合しない箇所があり、文書により改訂請求を行った。 <input type="text"/> <input type="checkbox"/> 施工計画書が工事着手前に提出されていない。 <input type="text"/> <input type="checkbox"/> 定められた工事材料の検査義務を怠り、破壊検査を行った。 <input type="text"/> <input type="checkbox"/> 契約図書に基づく施工上の義務につき、工事監督員から文書により改善指示を行った。 <input type="text"/> 	1項目でも該当あれば・・・ d 2項目該当…………… e	
		該当項目が 80%以上…………… b 該当項目が 60%以上80%未満…………… c 該当項目が 60%未満…………… d	当該「評価対象項目のうち、評価対象外の項目は削除する。 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%) 計算の値で評価する。 なお、削除後の評価対象項目が2項目以下の場合はc評価とする。			
	工程管理 <input type="checkbox"/>	工程管理が適切である	工程管理がほぼ適切である	他の事項に該当しない	工程管理がやや不備である	工程管理が不備である
		<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> フォローアップ等を実施し、工程の管理を行っている。 <input type="checkbox"/> 時間制限等の各種制約に的確に対応し工期内に完成させた。 <input type="checkbox"/> 現場条件の変更への対応が積極的に処理が早く、また地元調整(入居官署等を含む)を積極的に行い、円滑な工事進捗を行った。 <input type="checkbox"/> 休日の確保を行った。 <input type="checkbox"/> 工程表の内容が検討され充実している。 <input type="checkbox"/> 夜間や休日の作業が少なく、工期内に完成した。 <input type="checkbox"/> 現場での工程管理を詳細工程表やパソコン等を用いて、日常的に把握されている。 <input type="checkbox"/> その他 	<input type="text"/> / <input type="text"/> = <input type="text"/> %	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 請負者の責により工期内に工事を完成させなかった。(但し、改善指示による場合を除く。) <input type="text"/> <input type="checkbox"/> 自主的な工程管理がなされず、工事監督員から文書により改善指示を行った。 <input type="text"/> 	上記該当あれば・・・ e 上記該当あれば・・・ d	
		該当項目が 90%以上…………… a 該当項目が 80%以上90%未満…………… b 該当項目が 60%以上80%未満…………… c 該当項目が 60%未満…………… d	当該「評価対象項目のうち、評価対象外の項目は削除する。 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%) 計算の値で評価する。 なお、削除後の評価対象項目が2項目以下の場合はc評価とする。			

工事成績評定の考査項目別運用表

(監督員・主任監督員)

考査項目	細別	a	b	c	d	e
2. 施工状況	. 安全対策 <input type="checkbox"/>	安全対策を適切に行った	安全対策をほぼ適切に行った	他の事項に該当しない	安全対策がやや不備であった	安全対策が不備であった
		<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 災害防止(工事安全協議会等を設置し、1回/月以上活動し記録が整備されている。 <input type="checkbox"/> 店社パトロールを1回/月以上実施し、記録が整備されている。 <input type="checkbox"/> 各種安全パトロールで指摘を受けていない、また指摘を受けた事項について、速やかに改善を図り、かつ関係者に是正報告している。 <input type="checkbox"/> 安全教育・訓練等を適時、的確に実施し記録が整備され、かつ創意工夫をしている。 <input type="checkbox"/> 安全巡視、TBM、KY等を実施し、記録を整備している。 <input type="checkbox"/> 新規入場教育を実施し、実施内容に現場の特性が十分反映され、記録が整備されている。 <input type="checkbox"/> 安全管理の臨機の措置を行った。 <input type="checkbox"/> 過積載防止に取り組んでいる。 <input type="checkbox"/> 使用機械、工具等の点検整備等がなされ管理されている。 <input type="checkbox"/> 重機操作に際して、誘導員配置や重機と人の行動範囲の分離措置がなされている。 <input type="checkbox"/> 山留め等について、設置後の点検及び管理がチェックリスト等を用い実施されている。 <input type="checkbox"/> 足場や支保工について、組立完了時や使用中の点検及び管理がチェックリスト等を用いて実施されている。 <input type="checkbox"/> 工事現場における保安施設等の整備・設置・管理が的確であり、よく整備されている。 <input type="checkbox"/> その他 </div> <div style="width: 45%; border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p style="text-align: center;"> <input type="text"/> / <input type="text"/> = <input type="text"/> % </p> <p style="font-size: small;"> 当該「評価対象項目のうち、評価対象外の項目は削除する。 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%) 計算の値で評価する。 なお、削除後の評価対象項目が2項目以下の場合はc評価とする。 </p> </div> </div>				<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 安全対策の不備により、災害等の損害を受けた。 <p style="text-align: center;">上記該当あれば・・・ e</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 安全管理に関する現場管理または防災体制が不適切であり、工事監督員から文書による指示を行った。 <p style="text-align: center;">上記該当あれば・・・ d</p> </div> <div style="width: 45%; border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p style="text-align: center;"> <input type="text"/> / <input type="text"/> = <input type="text"/> % </p> <p style="font-size: small;"> 当該「評価対象項目のうち、評価対象外の項目は削除する。 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%) 計算の値で評価する。 なお、削除後の評価対象項目が2項目以下の場合はc評価とする。 </p> </div> </div>
	. 対外関係 <input type="checkbox"/>	対外関係が適切であった	対外関係がほぼ適切であった	他の事項に該当しない	対外関係がやや不備であった	対外関係が不備であった
		<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 工事施工にあたり関係官公庁等の関係機関との折衝及び調整し、トラブルの発生がない。 <input type="checkbox"/> 工事施工にあたり地元(入居官署等を含む)との適切な折衝及び調整を行った。 <input type="checkbox"/> 苦情が無かった、または苦情に対して的確に対応し、良好な対外関係であった。 <input type="checkbox"/> 積極的な地元対策を実施し、第三者(地元関係者を含む)からの苦情が無かった。 <input type="checkbox"/> 関連工事との調整を行い、関連工事を含む工事全体の円滑な進捗に寄与している。 <input type="checkbox"/> その他 </div> <div style="width: 45%; border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p style="text-align: center;"> <input type="text"/> / <input type="text"/> = <input type="text"/> % </p> <p style="font-size: small;"> 当該「評価対象項目のうち、評価対象外の項目は削除する。 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%) 計算の値で評価する。 なお、削除後の評価対象項目が2項目以下の場合はc評価とする。 </p> </div> </div>				<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 関連工事との調整に関して、発注者の指示に従わなかったため、関連工事を含む工事全体の進捗に支障が生じた。 <p style="text-align: center;">上記該当あれば・・・ e</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 請負者の対応による苦情が多い、または対応が悪くトラブルがあった。 <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 関係法令に違反する恐れがあったため、工事監督員から文書により指示を行った。 <p style="text-align: center;">上記該当あれば・・・ d</p> </div> <div style="width: 45%; border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p style="text-align: center;"> <input type="text"/> / <input type="text"/> = <input type="text"/> % </p> <p style="font-size: small;"> 当該「評価対象項目のうち、評価対象外の項目は削除する。 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%) 計算の値で評価する。 なお、削除後の評価対象項目が2項目以下の場合はc評価とする。 </p> </div> </div>

工事成績評定の考査項目別運用表

(監督員・主任監督員)

考査項目	細別	a	b	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ	建築工事(新築)	品質管理が適切である	品質管理がほぼ適切である	他の事項に該当しない	品質管理がやや不備である	品質管理が不備である
品質	<input type="checkbox"/>	<p>〔評価対象項目〕</p> <p>(躯体工事)</p> <p><input type="checkbox"/> 品質管理方法が明確で品質確保に創意工夫がある。</p> <p><input type="checkbox"/> 施工計画書に定められた品質計画により管理されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 材料の品質証明が適切である。</p> <p><input type="checkbox"/> 請負者の品質計画による品質管理記録が整備されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 施工の品質・形状が適切で良好な施工である。</p> <p><input type="checkbox"/> 不可視部分の写真記録が適切である。</p> <p>(仕上工事)</p> <p><input type="checkbox"/> 品質管理方法が明確で品質確保に創意工夫がある。</p> <p><input type="checkbox"/> 施工計画書に定められた品質計画により管理されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 材料の品質証明が適切である。</p> <p><input type="checkbox"/> 請負者の品質計画による品質管理記録が整備されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 施工の品質・形状が適切で良好な施工である。</p> <p>該当項目が90%以上…………… a</p> <p>該当項目が80%以上90%未満…………… b</p> <p>該当項目が60%以上80%未満…………… c</p> <p>該当項目が60%未満…………… d</p>	<div style="border: 1px solid black; height: 40px; width: 100%;"></div> <div style="border: 1px solid black; height: 40px; width: 100%;"></div> <div style="border: 1px solid black; height: 40px; width: 100%;"></div> <div style="border: 1px solid black; height: 40px; width: 100%;"></div> <div style="border: 1px solid black; height: 40px; width: 100%;"></div> <div style="border: 1px solid black; height: 40px; width: 100%;"></div>	<p><input type="checkbox"/> 工事監督員が文書で改善指示を行った。</p> <div style="border: 1px solid black; height: 20px; width: 100%;"></div> <p>上記該当あれば… d</p>	<p><input type="checkbox"/> 契約約款第17条第2項に基づき破壊検査を行った。</p> <div style="border: 1px solid black; height: 20px; width: 100%;"></div> <p>上記該当あれば… e</p>	
		<p>該当項目が90%以上…………… a</p> <p>該当項目が80%以上90%未満…………… b</p> <p>該当項目が60%以上80%未満…………… c</p> <p>該当項目が60%未満…………… d</p>		<p>□ / □ = □ %</p> <p>当該評価対象項目のうち、評価対象外の項目は削除する。 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%) 計算の値で評価する。 なお、削除後の評価対象項目が2項目以下の場合はc評価とする。</p>		
考査項目	工種	a	b	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ	建築工事(改修)	品質管理が適切である	品質管理がほぼ適切である	他の事項に該当しない	品質管理がやや不備である	品質管理が不備である
品質	<input type="checkbox"/>	<p>〔評価対象項目〕</p> <p><input type="checkbox"/> 品質管理方法が明確である。</p> <p><input type="checkbox"/> 施工計画書に定められた品質計画により管理されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 材料の品質証明が適切である。</p> <p><input type="checkbox"/> 請負者の品質計画による品質管理記録が整備されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 品質・形状が適切で良好な施工である。</p> <p>該当項目が90%以上…………… a</p> <p>該当項目が80%以上90%未満…………… b</p> <p>該当項目が60%以上80%未満…………… c</p> <p>該当項目が60%未満…………… d</p>	<div style="border: 1px solid black; height: 40px; width: 100%;"></div> <div style="border: 1px solid black; height: 40px; width: 100%;"></div> <div style="border: 1px solid black; height: 40px; width: 100%;"></div> <div style="border: 1px solid black; height: 40px; width: 100%;"></div>	<p><input type="checkbox"/> 工事監督員が文書で改善指示を行った。</p> <div style="border: 1px solid black; height: 20px; width: 100%;"></div> <p>上記該当あれば… d</p>	<p><input type="checkbox"/> 契約約款第17条第2項に基づき破壊検査を行った。</p> <div style="border: 1px solid black; height: 20px; width: 100%;"></div> <p>上記該当あれば… e</p>	
		<p>該当項目が90%以上…………… a</p> <p>該当項目が80%以上90%未満…………… b</p> <p>該当項目が60%以上80%未満…………… c</p> <p>該当項目が60%未満…………… d</p>		<p>□ / □ = □ %</p> <p>当該評価対象項目のうち、評価対象外の項目は削除する。 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%) 計算の値で評価する。 なお、削除後の評価対象項目が2項目以下の場合はc評価とする。</p>		

工事成績評定の考査項目別運用表

(監督員・主任監督員)

考査項目	細別	a	b	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ	電気設備工事 機械設備工事	品質管理が適切である	品質管理がほぼ適切である	他の事項に該当しない	品質管理がやや不備である	品質管理が不備である
品質	<input type="checkbox"/>	「評価対象項目」 (機材) <input type="checkbox"/> 機材の品質及び形状について、設計図書等に適合する証明書が整備されている。 <input type="checkbox"/> 製造者による試験が的確に行われ、設計図書等に適合する証明書が整備されている。 (施工) <input type="checkbox"/> 施工の品質管理記録が整備されている。 <input type="checkbox"/> 施工の品質及び形状が適切で良好な施工である。 <input type="checkbox"/> 施工完了時の試験成績及び記録が適切で整備されている。 <input type="checkbox"/> 機能の適切性が確認でき、試運転等の記録が整備されている。 <input type="checkbox"/> 不可視部分の写真記録が適切である。			<input type="checkbox"/> 工事監督員が文書で改善指示を行った。 <input type="checkbox"/> 契約約款第17条第2項に基づき破壊検査を行った。	
		該当項目が 90% 以上…………… a 該当項目が 80% 以上90% 未満…………… b 該当項目が 60% 以上80% 未満…………… c 該当項目が 60% 未満…………… d	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> $\frac{\text{[]}}{\text{[]}} = \text{[]} \%$ </div>			
		当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%) 計算の値で評価する。 なお、削除後の評価対象項目が2項目以下の場合はc評価とする。				

工事成績評定の考査項目別運用表

(主任監督員、監督員)

〔記入方法〕 該当する項目の にレマーク、 に を記入する。

考査項目	細 別	技術力キーワード一覧表	【事例】具体的な評価技術力項目及び工事事例
4. 高度技術	キーワード評価	<input type="checkbox"/> 施工規模の大きさへの対応 <input type="checkbox"/> 1. 対象構造物の高さ、施工面積等の規模 <input type="checkbox"/> 2. 対象構造物の形状の複雑さ <input type="checkbox"/> 3. その他 理由()	【施工規模が大規模】下記の該当する項目が、高度技術で評価できる場合 <input type="checkbox"/> 延べ面積10,000㎡以上の建物 <input type="checkbox"/> 地上9階以上の建物 <input type="checkbox"/> 地下2階以上の建物 <input type="checkbox"/> 大空間のホール等を有する建物 <input type="checkbox"/> 研究所等、特殊設備・機能のある建物
		<input type="checkbox"/> 構造物固有の難しさへの対応 <input type="checkbox"/> 4. 対象構造物の耐震レベル <input type="checkbox"/> 5. 既設構造物の補強、撤去等特殊な工事 <input type="checkbox"/> 6. その他 理由()	【事例：構造物固有な施工難度と対応工法等】 <input type="checkbox"/> 建築工事で官庁施設の総合耐震計画基準において 類及びA類に属する工事 <input type="checkbox"/> 電気設備工事で官庁施設の総合耐震計画基準において甲類に属する工事 <input type="checkbox"/> 機械設備工事で官庁施設の総合耐震計画基準において甲類に属する工事 <input type="checkbox"/> 耐震及び免震構造の工事 <input type="checkbox"/> 敷地内又は周辺部の工作物、配管・配線等の大規模な移設、切り直しを行った工事 <input type="checkbox"/> 仮設備等を設け、配管・配線等の盛替え等を必要とする改修工事 <input type="checkbox"/> 休日・夜間作業が工程の60%以上を占める改修工事
		<input type="checkbox"/> 技術固有の難しさへの対応 <input type="checkbox"/> 7. 工種及び工法の特異性 <input type="checkbox"/> 8. 新工法(機器類を含む)及び新材料の適用 <input type="checkbox"/> 9. その他 理由()	【事例：技術固有な施工難度と対応工法等】 <input type="checkbox"/> 工事場所や構造物の特異性に対処するための新技術、新工法を採用した工事 <input type="checkbox"/> バイロット工事、又は特異な試験フィールド工事で特許工法等の技術的に検討が必要な工事 <input type="checkbox"/> その他、特殊な工法及び材料等を用いた工事 <input type="checkbox"/> 特殊な設備システムを採用した工事
		<input type="checkbox"/> 厳しい自然・地盤条件への対応 <input type="checkbox"/> 10. 湧水の発生、地下水の影響(地盤掘削時) <input type="checkbox"/> 11. 軟弱地盤・支持地盤の状況 <input type="checkbox"/> 12. 工事用道路・作業スペース等の制約 <input type="checkbox"/> 13. 雨・雪・風・気温等の影響 <input type="checkbox"/> 14. その他 理由()	【事例：自然及び地盤条件への対応工事等】 <input type="checkbox"/> 地下水位が高く、ウェルポイント等の排水設備の他、大規模な山留め工法が必要な工事 <input type="checkbox"/> 冬季施工のため、大規模な雪寒冬囲いをする必要があり、冬季の養生温度の管理や施工スペースの制限を受けた工事 <input type="checkbox"/> 施工ヤードが狭く、高さ制限もあり、施工及び機械の移動や旋回等に制約を受けた工事 <input type="checkbox"/> その他、自然条件又は地盤条件への対応が必要であり、特に評価すべき技術があると評価された工事
		<input type="checkbox"/> 厳しい周辺環境等、社会条件への対応 <input type="checkbox"/> 15. 地中埋設物等の地中内の作業障害物 <input type="checkbox"/> 16. 工事の影響に配慮すべき鉄道営業線・供用中の道路・架空線建築物等の近接物 <input type="checkbox"/> 17. 周辺住民等に対する騒音・振動の配慮 <input type="checkbox"/> 18. 周辺水域環境に対する水質汚濁の配慮 <input type="checkbox"/> 19. 生活道路を利用した資機材搬入等の工事用道路の制約 <input type="checkbox"/> 20. 現道上で、特に交通規制及びその処理が伴う作業 <input type="checkbox"/> 21. 騒音・振動・水質汚濁以外の環境対策、廃棄物処理等 <input type="checkbox"/> 22. その他 理由()	【事例：周辺環境や社会条件等への対応が必要になった工事等】 <input type="checkbox"/> 地元調整や環境対策の制約が特に多い工事 <input type="checkbox"/> 工事の実施にあたり各種の制約があり、工程的にも特に厳しく、施工の制限を受けた工事 <input type="checkbox"/> 酸欠、有毒・可燃性ガス等の対策が必要な工事、地上・水面から10m以上(10m以下)での工事 <input type="checkbox"/> 工事に先立ち又は施工中で、監視・観測等の結果に基づき、工法変更を行った工事 <input type="checkbox"/> 環境対策が工程に大きな影響を与えた工事 <input type="checkbox"/> 大気圧を越える気圧下の作業室での工事 <input type="checkbox"/> 工程上他工事の制約を受け、機械、人員の増強を行った工事 <input type="checkbox"/> 大規模なテレビ電波障害対策工事を行った工事 <input type="checkbox"/> その他、周辺環境又は社会条件への対応が必要であり、特に評価すべき技術があると評価された工事
		<input type="checkbox"/> 施工現場での対応 <input type="checkbox"/> 23. 災害等での臨機の処置 <input type="checkbox"/> 24. 施工状況(条件)の変化に対応した施工・工法等の自発的提案と対応等 <input type="checkbox"/> 25. その他 理由()	【事例：施工現場での対応が必要になった工事等】 <input type="checkbox"/> 特に困難な調整を要する他工事(近接工区)の請負者が複数ある工事 <input type="checkbox"/> 外来者の多い施設で、作業範囲内に外来者・通行人等の動線がある工事
	<input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 26. その他、施工及び工法等の優れた技術力及び能力として、評定する必要がある事項 理由()	【その他】 <input type="checkbox"/> その他、施工及び工法等の優れた技術力及び能力として、評価する技術。	
記述評価 【レマークを付したキーワード項目について、評価内容を詳細記述】	評点: <input type="checkbox"/> 点 <input type="checkbox"/> 高度な技術力は、加点評価とする。 <input type="checkbox"/> 加点は+7点~0点の範囲とする。 <input type="checkbox"/> 該当キーワード数の数と重みを勘案して評点する。 <input type="checkbox"/> 1項目2点を目安とするが、内容によってはそれ以上または以下の点数を与えても良い。		

1. 高度な技術力とは、工事全体を通して他の模範となるものを評定するものである。
2. 詳細評価の記述にあたっては、副課長及び総括監督員との協議とし、各考査項目はキーワードで大分類し、評定する詳細な高度な技術力を記述する。
3. 高度技術では指定仮設も含む。
4. 高度技術は「実用新案・特許クラス」から「現場に適用した本当に些細な工夫ではあるが非常に役立つ軽微な工夫」まで様々なレベルがあるが、本項目では「5. 創意工夫」で評価しなかったものを対象とする。

工事成績評定の考査項目別運用表

(主任監督員、監督員)

〔記入方法〕 該当する項目の にレマークを記入する。

考査項目	細 別	技術力キーワード一覧表	備 考
5. 創意工夫 〔軽微なもの〕	キーワード評価	準備・後片付け関係 <input type="checkbox"/> 1. 測量・位置出しにおける工夫 <input type="checkbox"/> 2. 現地調査方法の工夫 <input type="checkbox"/> 3. その他	
		施工関係 <input type="checkbox"/> 4. 施工に伴う器具・工具・装置類の工夫 <input type="checkbox"/> 5. 工場加工製品等を活用し副産物及び廃棄物の減少に工夫及びリサイクルに対する積極的な取り組み <input type="checkbox"/> 6. 土工事、地業工事、鉄骨建て方、コンクリート工事等の施工関係の工夫 <input type="checkbox"/> 7. 部材・機材等の運搬・搬入等を含む施工方法の工夫 <input type="checkbox"/> 8. 電気工事等の配線、配管等での工夫 <input type="checkbox"/> 9. 給排水・衛生設備工事等の配管・ポンプ類の凍結防止策、つなぎ等の工夫 <input type="checkbox"/> 10. 照明・視界確保等の工夫 <input type="checkbox"/> 11. 仮排水、仮道路、迂回路等の計画施工の工夫 <input type="checkbox"/> 12. 運搬車両・施工機械等の工夫 <input type="checkbox"/> 13. 支保工、型枠工、足場工及び仮橋、覆工版、山留め等の仮設工関係の工夫 <input type="checkbox"/> 14. 施工管理及び品質向上等の工夫 <input type="checkbox"/> 15. プレハブ工法等を採用し、工期短縮等の工夫 <input type="checkbox"/> 16. 改修工事における仮設施工の工夫 <input type="checkbox"/> 17. その他	
		品質関係 <input type="checkbox"/> 18. 集計ソフト等の活用と工夫 <input type="checkbox"/> 19. 躯体工事の品質管理の工夫 <input type="checkbox"/> 20. 材料の検査試験に関する工夫 <input type="checkbox"/> 21. 施工の検査試験に関する工夫 <input type="checkbox"/> 22. 品質記録方法の工夫 <input type="checkbox"/> 23. その他	
		安全衛生関係 <input type="checkbox"/> 24. 安全仮設備等の工夫(落下物、墜落、転落、挟まれ、看板、立入禁止柵、手摺り、足場等) <input type="checkbox"/> 25. 安全教育、技術向上講習会等、教育・ミーティング、安全パトロール等に関する工夫 <input type="checkbox"/> 26. 現場事務所、労務者休憩所等の居住空間及び設備等の工夫 <input type="checkbox"/> 27. 酸欠対策・有毒ガス・可燃ガスの処理、及び粉塵防止策や作業中の換気等の工夫 <input type="checkbox"/> 28. 供用中の道路等の事故防止及び一般交通確保等のための工夫 <input type="checkbox"/> 29. 苦渋作業等の作業環境低減等の工夫 <input type="checkbox"/> 30. ゴムの減量化、アイドリングストップの励行等の地球環境への工夫 <input type="checkbox"/> 31. その他	
		施工管理関係 <input type="checkbox"/> 32. 出来形管理等に関する工夫 <input type="checkbox"/> 33. 施工計画書及び写真記録等に関する工夫 <input type="checkbox"/> 34. 出来形、品質との計測関係等の工夫及び集計、管理図等の工夫 <input type="checkbox"/> 35. CAD、施工管理ソフト、度量管理システム等の活用 <input type="checkbox"/> 36. その他	
		その他 <input type="checkbox"/> 37. その他 <input type="checkbox"/> 38. その他 <input type="checkbox"/> 39. その他	
		記述評価 〔レマークを付したキーワード項目について、評価内容を詳細記述〕	評点: _____ 点 ・特に評価すべき創意工夫事例を加点評価する。 ・加点は+13点~0点の範囲とする。 ・該当キーワード数の数と重みを勘案して評点する。 1項目1点を目安とするが、内容によってはそれ以上または以下の点数を与えても良い。

1. 創意工夫においては「5. 高度な技術力」の考査項目において評価するほどではないが、企業の工夫やノウハウにより特筆すべき便益があれば加点・抽出記載する。
2. 「2. 施工状況」「3. 出来形及び出来ばえ」においても創意工夫は加点対象とされるが、企業努力を引き立たせるため、本考査項目でも再評価する。
3. 創意工夫は「実用新案・特許クラス」から「現場に適用した本当に些細な工夫」ではあるが、非常に役立つ軽微な工夫、まで様々なレベルがあるが、本項目では軽微なものを評価する。
4. キーワードの評価(選定)及び詳細評価は、総括監督員との合議をもって記述する。
5. 設計変更の対象としない工法や施工段取り等で軽微な行為を記述。

工事成績評定の考査項目別運用表

〔記入方法〕該当する項目の にレマークを記入し、a～eに をつける。

(総括監督員)

考査項目	細別	a	b	c	d	e
2. 施工状況	. 工程管理	工程管理が非常に優れている	工程管理がやや優れている	他の事項に該当しない	工程管理がやや不備である	工程管理が不備である
		<input type="checkbox"/> 災害復旧工事及び施工条件の変更等による工期的な制約がある中で工期内に工事を完成させた。 <input type="checkbox"/> 隣接する他の工事との積極的な工程調整を行いトラブルを回避した。 <input type="checkbox"/> 地元調整を積極的に行い、トラブルも少なく、工期内に工事を完成させた。 <input type="checkbox"/> 代休等を確保するなど、適切な人員管理と工程管理が地域住民への好印象を与えている。 <input type="checkbox"/> 配置技術者(現場代理人)の積極的な工程管理の姿勢が見られた。 <input type="checkbox"/> その他				
		上記該当項目を総合的に判断して、a, b, c, d, e評価を行う。				
	細別	a	b	c	d	e
	. 安全対策	安全対策が非常に優れている	安全対策がやや優れている	他の事項に該当しない	安全対策がやや不備である	安全対策が不備である
		<input type="checkbox"/> 建設労働災害、公衆災害の防止への努力が顕著である。 <input type="checkbox"/> 安全衛生管理体制を確立し、組織的に取り組んでいる。 <input type="checkbox"/> 安全衛生管理活動が活発で他の模範となっている。 <input type="checkbox"/> 安全管理に対する技術開発や創意工夫に取り組んでいる。 <input type="checkbox"/> 安全協議会活動に積極的に取り組むなど、リーダーシップを発揮している。 <input type="checkbox"/> 安全職場実現への取組が地域全体から評価されている。 <input type="checkbox"/> その他				
		上記該当項目を総合的に判断して、a, b, c, d, e評価を行う。				

工事成績評定の考査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目の 〇 にレマークを記入し a～c に 〇 をつける。

(総括監督員)

考査項目	細別	a	b	c
6. 社会性等	・ 地域への貢献等	地域への貢献が非常に優れている <input type="checkbox"/> 河川等の環境保全を具体的に実施した。 <input type="checkbox"/> 国立公園や県立公園等及び周辺地域等の環境保全、貴重種等の動・植物への保護等を具体的に対策した。 <input type="checkbox"/> 現場事務所や作業現場の環境を周辺地域との景観に合わせる等、積極的に周辺地域との調和を図った。 <input type="checkbox"/> 定期的に広報活動や現場見学会等を実施して、積極的に地域とのコミュニケーションを図った。 <input type="checkbox"/> 地域生活に密着したゴミ拾い、道路清掃等のボランティア活動等へ積極的に参加し、地域に貢献した。 <input type="checkbox"/> 災害時等に地域への援助・救援活動に積極的に協力した。 <input type="checkbox"/> その他	地域への貢献がやや優れている	他の事項に該当しない場合
上記該当項目を総合的に判断して、a, b, c 評価を行う。				

地域への貢献とは、工事の施工にともなって、地域社会や住民に対する配慮などの貢献について、加点点評価する。

工事成績評定の考査項目別運用表

〔記入方法〕 該当する項目の にレマークを記入し、必要に応じて点数を記入する。

(総 括 監 督 員)

考 査 項 目	措 置 内 容	点 数	
8. 法令遵守等	<input type="checkbox"/> 1. 指名停止3ヶ月以上	- 20点	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block; margin-bottom: 10px;"><input type="checkbox"/> 項目該当なし</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block; margin-top: 10px;"> 左記表の1～7の該当項目と8の和 - <input style="width: 40px; height: 20px;" type="text"/> 点 </div>
	<input type="checkbox"/> 2. 指名停止2ヶ月以上3ヶ月未満	- 15点	
	<input type="checkbox"/> 3. 指名停止1ヶ月以上2ヶ月未満	- 13点	
	<input type="checkbox"/> 4. 指名停止2週間以上1ヶ月未満	- 10点	
	<input type="checkbox"/> 5. 文書注意	- 8点	
	<input type="checkbox"/> 6. 口頭注意	- 5点	
	<input type="checkbox"/> 7. 工事関係者事故または公衆災害が発生したが、ヒューマンエラー等軽微なため、口頭注意以上の処分がなかった場合(不問で処分した案件、もらい事故や交通事故は含まない)。	- 3点	
	<input type="checkbox"/> 8. 総合評価方式による入札を行った工事について、落札者の決定に反映された技術提案が履行できなかった場合。	- <input style="width: 40px; height: 20px;" type="text"/> 点	
<p>本評価項目(8. 法令遵守等)で評価する事例は、「工事の施工にあたり、工事関係者が下記の適応事例で上表の措置があった」場合に適用する。 「工事の施工にあたり」とは、請負契約書の記載内容(工事名、工期、施工場所等)を履行することに限定する。 「工事関係者」とは、<input type="checkbox"/> を履行する工事現場に従事する現場代理人、監理技術者、主任技術者、品質証明員、請負会社の現場従事職員及び <input type="checkbox"/> を履行するために下請契約し、その履行をするために従事するものに限定する。</p> <p>【上記で評価する場合の適応事例】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 1. 入札前に提出した調査資料等が虚偽であった事実が判明した。 ・ 2. 承諾なしに権利義務等第三者譲渡又は承継を行った。 ・ 3. 宿舍環境等の使用人等に関する労働条件に問題があり、送検等された。 ・ 4. 産業廃棄物処理法に違反する不法投棄、砂利採取法に違反する無許可採取等、関係法令に違反する事実が判明した。 ・ 5. 当該工事関係者が贈収賄等により逮捕または公訴された。 ・ 6. 建設業法に違反する事実が判明した。Ex)一括下請(上請)、技術者の専任違反等 ・ 7. 入国管理法に違反する外国人の不法労働者が判明し、送検等された。 ・ 8. 使用人等の就労に関する労働基準法に違反する事実が判明し、送検等された。 ・ 9. 監督または検査の実施にあたり、職務の執行を妨げた。あるいは不当な政治力等の圧力をかけ、妨害した。 ・ 10. 下請代金遅延防止法第4条に規定する下請代金の支払いを期日に行っていない。あるいは不当に下請代金の額を減じている。あるいはそれに類する行為がある。 ・ 11. 過積載等の道路交通法違反により、逮捕または送検等された。 ・ 12. 受注企業の社員に「指定暴力団」あるいは「指定暴力団の傘下組織(団体)」に所属する構成員、準構成員、企業舎弟等、暴力団関係者がいることが判明した。 ・ 13. 下請けに暴力団関係企業が入っていることが判明した。あるいは暴力団対策法第9条に記載されている、砂利、砂、防音シート、軍手等の物品の納入、土木作業員やガードマンの受入れ、土木作業員用の自動販売機の設置等を行っている事実が判明した。 ・ 14. 安全管理の処分が不適切であったために、死傷者を生じさせた工事関係者事故、または重大な損害を与えた公衆災害を起こした。 ・ 15. 施工体制台帳、施工体系図が不備で、監督職員から文書等による改善指示を行ったが、これに従わなかった。 ・ 16. その他 (理由: _____) 			

工事成績評定の考査項目別運用表

(工事検査員)

考査項目	工種	(工事検査員)				
		a	b	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ 出来形	建築工事 <input type="checkbox"/>	出来形管理が適切である <input type="checkbox"/> 出来形管理図または出来形管理表が適切にまとめられており、確認できる。 <input type="checkbox"/> 出来形測定において、不可視部分の出来形が写真で的確に確認できる。 <input type="checkbox"/> 管理基準を設定して、適切に管理している。 <input type="checkbox"/> 写真管理基準等を設定し、創意工夫を持って適切に管理している。 <input type="checkbox"/> 出来形の形状、寸法が設計値(設計図書)を満足している。 <input type="checkbox"/> 出来形の性能、機能が設計値(設計図書)を満足している。 <input type="checkbox"/> その他 該当項目が90%以上…………… a 該当項目が80%以上90%未満…………… b 該当項目が60%以上80%未満…………… c 該当項目が60%未満…………… d	出来形管理がほぼ適切である	他の事項に該当しない <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> 該当項目が90%以上…………… a 該当項目が80%以上90%未満…………… b 該当項目が60%以上80%未満…………… c 該当項目が60%未満…………… d	出来形管理がやや不備である <input type="checkbox"/> 工事監督員が文書で改善指示を行った。 上記該当あれば… d	出来形管理が不備である <input type="checkbox"/> 契約約款第17条第2項に基づき破壊検査を行った。 上記該当あれば… e
	電気設備工事 機械設備工事 <input type="checkbox"/>	出来形管理が適切である <input type="checkbox"/> 竣工図が適切にまとめられており、確認できる。 <input type="checkbox"/> 出来形測定において、不可視部分の出来形が写真で的確に確認できる。 <input type="checkbox"/> 施工要領を設定し、適切に管理している。 <input type="checkbox"/> 関連工事とのすり合わせが適切である。 <input type="checkbox"/> 出来形写真が施工工程に従い適切にまとめられており、確認できる。 <input type="checkbox"/> 出来形の形状、寸法が設計図書及び施工図を満足している。 <input type="checkbox"/> 出来形の性能、機能が設計図書及び仕様書等を満足している。 <input type="checkbox"/> 提出書類が適切にまとめられており、確認できる。 <input type="checkbox"/> その他 該当項目が90%以上…………… a 該当項目が80%以上90%未満…………… b 該当項目が60%以上80%未満…………… c 該当項目が60%未満…………… d	出来形管理がほぼ適切である	他の事項に該当しない <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> 該当項目が90%以上…………… a 該当項目が80%以上90%未満…………… b 該当項目が60%以上80%未満…………… c 該当項目が60%未満…………… d	出来形管理がやや不備である <input type="checkbox"/> 工事監督員が文書で改善指示を行った。 上記該当あれば… d	出来形管理が不備である <input type="checkbox"/> 契約約款第17条第2項に基づき破壊検査を行った。 上記該当あれば… e

当該評価対象項目のうち、評価対象外の項目は削除する。
 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)
 計算の値で評価する。
 なお、削除後の評価対象項目が2項目以下の場合はc評価とする。

当該評価対象項目のうち、評価対象外の項目は削除する。
 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)
 計算の値で評価する。
 なお、削除後の評価対象項目が2項目以下の場合はc評価とする。

工事成績評定の考查項目別運用表

(工事検査員)

考查項目	細別	a	b	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ 品質	建築工事(新築) <input type="checkbox"/>	品質管理が適切である	品質管理がほぼ適切である	他の事項に該当しない	品質管理がやや不備である	品質管理が不備である
		<p>〔評価対象項目〕 (躯体工事)</p> <p><input type="checkbox"/> 品質管理方法が明確で品質確保に創意工夫がある。</p> <p><input type="checkbox"/> 施工計画書に定められた品質計画により管理されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 材料の品質証明が適切である。</p> <p><input type="checkbox"/> 請負者の品質計画による品質管理記録が整備されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 施工の品質・形状が適切で良好な施工である。</p> <p><input type="checkbox"/> 不可視部分の写真記録が適切である。</p> <p>(仕上工事)</p> <p><input type="checkbox"/> 品質管理方法が明確で品質確保に創意工夫がある。</p> <p><input type="checkbox"/> 施工計画書に定められた品質計画により管理されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 材料の品質証明が適切である。</p> <p><input type="checkbox"/> 請負者の品質計画による品質管理記録が整備されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 施工の品質・形状が適切で良好な施工である。</p>			<div style="border: 1px solid black; height: 40px; width: 100%;"></div> <div style="border: 1px solid black; height: 40px; width: 100%;"></div> <div style="border: 1px solid black; height: 40px; width: 100%;"></div> <div style="border: 1px solid black; height: 40px; width: 100%;"></div> <div style="border: 1px solid black; height: 40px; width: 100%;"></div> <div style="border: 1px solid black; height: 40px; width: 100%;"></div>	<p><input type="checkbox"/> 工事監督員が文書で改善指示を行った。</p> <div style="border: 1px solid black; height: 20px; width: 100%;"></div> <p style="text-align: center;">上記該当あれば・・・ d</p>
		<p>該当項目が 90% 以上…………… a</p> <p>該当項目が 80% 以上90%未滿…………… b</p> <p>該当項目が 60% 以上80%未滿…………… c</p> <p>該当項目が 60%未滿…………… d</p>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> $\frac{\text{[]}}{\text{[]}} = \text{[]} \%$ </div>	<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; font-size: small;"> 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%) 計算の値で評価する。 なお、削除後の評価対象項目が2項目以下の場合はc評価とする。 </div>		
3. 出来形及び出来ばえ 品質	建築工事(改修) <input type="checkbox"/>	品質管理が適切である	品質管理がほぼ適切である	他の事項に該当しない	品質管理がやや不備である	品質管理が不備である
		<p>〔評価対象項目〕</p> <p><input type="checkbox"/> 品質管理方法が明確である。</p> <p><input type="checkbox"/> 施工計画書に定められた品質計画により管理されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 材料の品質証明が適切である。</p> <p><input type="checkbox"/> 請負者の品質計画による品質管理記録が整備されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 品質・形状が適切で良好な施工である。</p>			<div style="border: 1px solid black; height: 40px; width: 100%;"></div> <div style="border: 1px solid black; height: 40px; width: 100%;"></div> <div style="border: 1px solid black; height: 40px; width: 100%;"></div> <div style="border: 1px solid black; height: 40px; width: 100%;"></div>	<p><input type="checkbox"/> 工事監督員が文書で改善指示を行った。</p> <div style="border: 1px solid black; height: 20px; width: 100%;"></div> <p style="text-align: center;">上記該当あれば・・・ d</p>
		<p>該当項目が 90% 以上…………… a</p> <p>該当項目が 80% 以上90%未滿…………… b</p> <p>該当項目が 60% 以上80%未滿…………… c</p> <p>該当項目が 60%未滿…………… d</p>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> $\frac{\text{[]}}{\text{[]}} = \text{[]} \%$ </div>	<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; font-size: small;"> 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%) 計算の値で評価する。 なお、削除後の評価対象項目が2項目以下の場合はc評価とする。 </div>		

工事成績評定の考査項目別運用表

(工事検査員)

考査項目	細別	a	b	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ	電気設備工事 機械設備工事	品質管理が適切である	品質管理がほぼ適切である	他の事項に該当しない	品質管理がやや不備である	品質管理が不備である
品質	<input type="checkbox"/>	「評価対象項目」 (機材) <input type="checkbox"/> 機材の品質及び形状について、設計図書等に適合する証明書が整備されている。 <input type="checkbox"/> 製造者による試験が的確に行われ、設計図書等に適合する証明書が整備されている。			<input type="checkbox"/> 工事監督員が文書で改善指示を行った。 	<input type="checkbox"/> 契約約款第17条第2項に基づき破壊検査を行った。
		(施工) <input type="checkbox"/> 施工の品質管理記録が整備されている。 <input type="checkbox"/> 施工の品質及び形状が適切で良好な施工である。 <input type="checkbox"/> 施工完了時の試験成績及び記録が適切で整備されている。 <input type="checkbox"/> 機能の適切性が確認でき、試運転等の記録が整備されている。 <input type="checkbox"/> 不可視部分の写真記録が適切である。				
		該当項目が90%以上…………… a 該当項目が80%以上90%未満…………… b 該当項目が60%以上80%未満…………… c 該当項目が60%未満…………… d	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> [] / [] = [] % </div>		当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。 なお、削除後の評価対象項目が2項目以下の場合はc評価とする。	

工事成績評定の考査項目別運用表

「記入方法」該当する項目の にマークを記入し a~dに をつける。

(工事 検 査 員)

考 査 項 目	細 別	工 種	a	b	c	d
			仕上げがきめ細かく、全体的に美観が良い		他の事項に該当しない場合 仕上げが悪く、全体的に美観が悪い	
3. 出来形及び出来ばえ	. 出来ばえ	建築工事(新築)	<input type="checkbox"/> きめ細かな施工がなされ取り合いの納まりや端部まで仕上がりが良い <input type="checkbox"/> 関連工事との調整がなされ全体に調和が良い仕上である。 <input type="checkbox"/> 使い勝手や使用者の安全に対する配慮が適切である。 <input type="checkbox"/> 仕上がりの状態が良好で色調が均一で色むら等が無い <input type="checkbox"/> 外構を含め全体的な美観が良好である		該当 4 項目以上 …… a 該当 3 項目 …… b 該当 2 項目 …… c 該当 1 項目以下 …… d	
		建築工事(改修)	<input type="checkbox"/> きめ細かな施工がなされ取り合いの納まりや端部まで仕上がりが良い <input type="checkbox"/> 既存部分や関連設備との調整がなされ全体に調和が良い仕上である。 <input type="checkbox"/> 使い勝手や使用者の安全に対する配慮が適切である。 <input type="checkbox"/> 仕上がりの状態が良好である。		該当 3 項目以上 …… a 該当 2 項目 …… b 該当 1 項目 …… c 該当項目無し …… d	

--

工事成績評定の考査項目別運用表

「記入方法」該当する項目の 〇 にマークを記入し a～d に つける。

(工事 検 査 員)

考 査 項 目	細 別	工 種	a	b	c	d
			仕上げがきめ細かく、全体的に美観が良い		他の事項に該当しない場合 仕上げが悪く、全体的に美観が悪い	
3. 出来形及び出来ばえ	. 出来ばえ	電気設備工事(新築)	<input type="checkbox"/> きめ細かな施工がなされ納まりが良い。 <input type="checkbox"/> 関連工事との取合わせが良く、全体的に調和が取れている。 <input type="checkbox"/> 使用者の使い易さや安全に対する配慮が適切である。 <input type="checkbox"/> 建築電気設備として、機能、性能が確保されている。 <input type="checkbox"/> 運転及び保守点検に対する配慮が適切である。 <input type="checkbox"/> 清掃・整理が十分になされている。		該当 5 項目以上 …… a 該当 4 項目 …… b 該当 3 項目 …… c 該当 2 項目以下 …… d	
		電気設備工事(改修)	<input type="checkbox"/> きめ細かな施工がなされ納まりが良い。 <input type="checkbox"/> 関連工事との取合わせが良く、全体的に調和が取れている。 <input type="checkbox"/> 使用者の使い易さや安全に対する配慮が適切である。 <input type="checkbox"/> 建築電気設備として、機能、性能が確保されている。 <input type="checkbox"/> 運転及び保守点検に対する配慮が適切である。 <input type="checkbox"/> 清掃・整理が十分になされている。 <input type="checkbox"/> 既設部分と関連設備との調整が適切で全体的に良い		該当 6 項目以上 …… a 該当 4 項目以上 …… b 該当 3 項目 …… c 該当 2 項目以下 …… d	

--

工事成績評定の考査項目別運用表

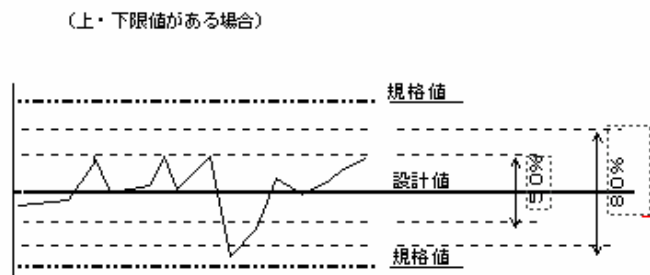
「記入方法」該当する項目の 〇 にマークを記入し a～d に つける。

(工 事 検 査 員)

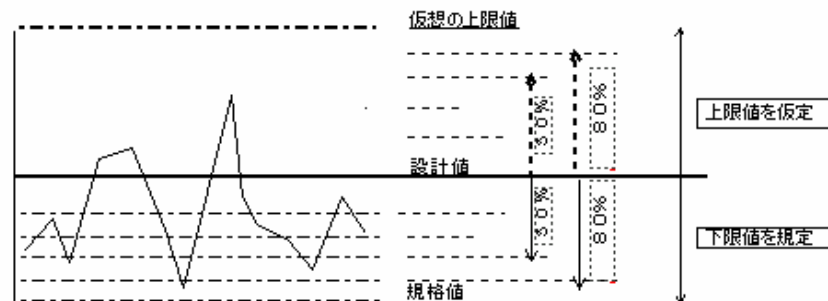
考 査 項 目	細 別	工 種	a	b	c	d		
			仕上げがきめ細かく、全体的に美観が良い			他の事項に該当しない場合		
3. 出来形及び出来ばえ	. 出来ばえ	機械設備工事(新築)	<input type="checkbox"/> きめ細かな施工がなされ納まりが良い。 <input type="checkbox"/> 関連工事との取合わせが良く、全体的に調和が取れている。 <input type="checkbox"/> 使用者の使い易さや安全に対する配慮が適切である。 <input type="checkbox"/> 建築機械設備として、機能、性能が確保されている。 <input type="checkbox"/> 運転及び保守点検に対する配慮が適切である。 <input type="checkbox"/> 清掃・整理が十分になされている。			該当 5 項目以上 …… a 該当 4 項目 …… b 該当 3 項目 …… c 該当 2 項目以下 …… d		
		機械設備工事(改修)	<input type="checkbox"/> きめ細かな施工がなされ納まりが良い。 <input type="checkbox"/> 関連工事との取合わせが良く、全体的に調和が取れている。 <input type="checkbox"/> 使用者の使い易さや安全に対する配慮が適切である。 <input type="checkbox"/> 建築機械設備として、機能、性能が確保されている。 <input type="checkbox"/> 運転及び保守点検に対する配慮が適切である。 <input type="checkbox"/> 清掃・整理が十分になされている。 <input type="checkbox"/> 既設部分と関連設備との調整が適切で全体的に良い。			該当 6 項目以上 …… a 該当 4 項目以上 …… b 該当 3 項目 …… c 該当 2 項目以下 …… d		

【記入方法及び留意事項】

1. 出来形のばらつきの考え方
〔管理図の場合〕

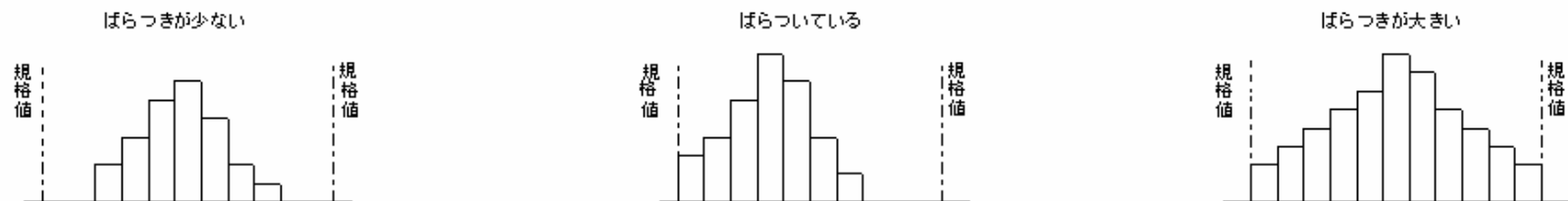


〔下限値のみの場合〕



※上限値のない場合のばらつきの考え方は、下限値と同様な値があるものと仮定し、ばらつきの%を考慮する。

〔度数表または、ヒストグラムの場合〕



2. 多工種複合工事の取り扱い

- (1) 主たる工種で評定する。なお、多工種で評定対象が重要な場合はこの限りではない。
- (2) コンクリート構は、プレキャスト等、工場で作製される構造物も対象とする。
- (3) 評定は「合併工事」欄を活用する。

3. コンクリート構造物のクラックについて

- (1) クラックが発生した構造物では「進行性または有害なクラックがなく、発生したクラックに対しては有識者等の意見に基づく処置をしている」等が見られたら、c評価とする。
- (2) 「進行性または有害なクラックがある」場合、無処理の場合は、状況に応じて、dまたはe評価とする。

4. その他

「4. 高度技術」「5. 創意工夫」「6. 社会性等」は、請負者から提出された実施状況に関する書類を活用して、評定を行う。